

使用手引き

部品A：簡単にマウスピースの成形ができ、ディスペンサーの変形を防ぎます。

部品B（横側にセットする部品）：成形中、上下の歯と歯の間の適度な隙間を保ちます。

UPの表示：JAX本体を正しく口に入れられるように、上側と表示しています。

注意

- ・部品A（図1）をJAX本体に付けたままでは絶対に使用しないで下さい。
- ・本製品には小さな部品が含まれていますので、乳幼児の手の届く場所に置かないで下さい。
- ・やけどしないよう、お湯の取り扱いには十分ご注意下さい。
- ・高温になる場所や、直射日光の当たる場所に置かないで下さい。
- ・歯や歯ぐきに疾病や炎症のある方、義歯を装着している方、下側の歯が上側より前に出ている方などは、ご使用前に歯科医師へご相談下さい。

成形の手順

1. JAX本体を図2のように入れたときに、側面や底面に接触することない、熱湯に対応した容器を準備する。
2. 沸騰したお湯を、上記1で準備した容器に入れる。
3. JAX本体の部品A、B（写真参照）が正しくセットされているかを確認する。
4. 部品Aを図2のように持ち、JAX本体をUの線（図1）より下の部分を熱湯に15秒間つける。

注意：Uの線を越えたり、15秒を越えて熱湯に浸していると、過度に変形して復元できなくなりますのでご注意下さい。

5. JAX本体を熱湯から取り出し、水滴を振り落とす。
 6. JAX本体のUPの表示を上側にして直ちに口の中に入れ、歯で噛んで口を閉じる。（図3）このときJAX本体は熱くなっていますが、やけどの恐れはありません。
- ※この状態で、よりJAX本体を歯に密着させるため、間にある水分や空気を吸い出し、また頬の上から指でしっかりと押しなじませて下さい。
7. 約2分後、JAX本体を口の中から取り出し、冷水を入れた容器に3分間以上浸す。
 8. JAX本体を冷水から取り出し、部品A、Bを外す。
 9. 再びJAX本体を口の中へ入れ、十分に密着しない場合はもう一度手順3から行う。
 10. 成形が完了したら、JAX本体をレギュレーターまたはスノーケルに取り付け、付属のロックバンドで固定する。

製品の特性

JAXは何度でも成形し直せるので、歯の状態が変化しても再びフィットさせることができます。そのため、成形に使用する部品は捨てずに保管してください。

お手入れ方法

歯ブラシを使って、中性石鹸と冷水で洗って下さい。

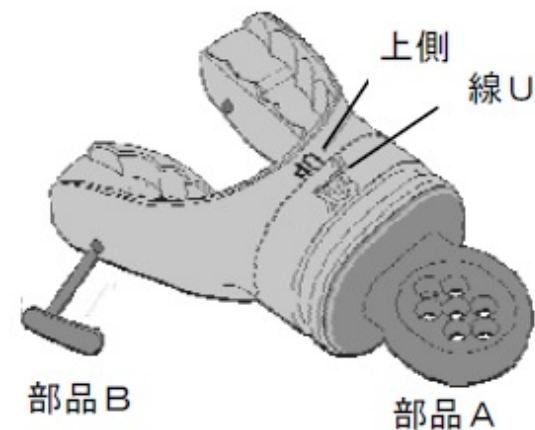


図1



図2

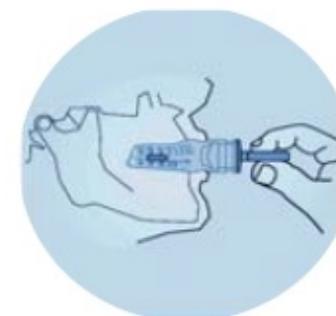


図3